

喘息治療を受けられる患者さんへ キュバールの正しい吸入方法

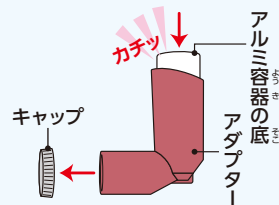
監修：宮川医院 院長 宮川 武彦

本剤は気道の炎症を治療する吸入薬です。医師の指示通り毎日定期的を使用して下さい。

キュバールを正しく効果的に吸入するには2つの方法があります。

準備

- 1 アダプターにアルミ容器が正しく装着されている事を必ず確認して下さい。
- 2 吸入口に付いている灰色のキャップはあらかじめ外します。
- 3 アルミ容器の底が上になる様に持ちます。
- 4 新しく受け取ったものを初めて使う場合には、薬が正しく出ることを確かめるため、試し噴霧を2回行って下さい。



1. クローズドマウス法 (直接、口にくわえて吸入する方法)

1 アダプターの吸入口を歯の間で軽くくわえ、クチビルでしっかり包んで下さい。



2 苦しならない程度に息を十分吐き出します。



3 続いて、息を吸い込み始めると同時にアルミ容器の底を1回押して、薬をゆっくり吸入して下さい。



2. オープンマウス法 (口から離して吸入する方法)

1 口から3～4センチ離れた状態で構えます。



2 苦しならない程度に息を十分吐き出します。



3 続いて、息を吸い込み始めると同時にアルミ容器の底を1回押して、薬をゆっくり吸入して下さい。

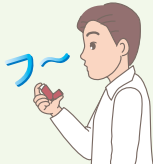


4 そのまま口を閉じ、ゆっくり5つ数える間、息を止めます。



5 ゆっくり息を吐き出して下さい。

※これで1回の吸入が終わりです。
1回に2吸入以上
指示された方は①～⑤を繰り返して下さい。



6 ノドに薬が残らない様、吸入の後すぐにうがいを行います。使用後はキャップを閉め、清潔に保管して下さい。



1回 吸入, 1日 回

注：乳幼児など、うがいができない場合は、口をすすぐ(または水を飲む)ように保護者の方が指導して下さい。

保管上の注意

● アダプターは少なくとも週1回水かかると湯で十分に洗浄し、乾燥させた後、清潔に保管して下さい。アルミ容器は濡らさないで下さい。



● ストープの近くなど熱のある場所は避け、30℃以上の場所には置かないようにして下さい。



● 地方自治体により定められたアルミ容器の廃棄処理法に従って下さい。

● 幼児の手の届かないところに保管して下さい。



● アルミ容器は空になっても、火の中に投げないで下さい。



● アルミ容器に穴を開けるときは空にしてから開けて下さい。

うまく吸入出来ない場合は、吸入補助器具を使う方法もあります。詳しくは医師または薬剤師にご相談下さい。